

6月は「環境月間」です

6月5日は国連人間環境会議を記念して定められた「環境の日」です。

6月の「環境月間」期間中は、全国で環境について考える様々なイベントが行われています。

町では、「利府町ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、策定した「利府町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に基づき、「安心して暮らし続けられるまち」を次世代に引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します。

◆ 一人ひとりができることから始めてみよう～ごみの減量化～

家庭から出される「ごみ」も、分ければ「資源」に生まれ変わります。

ごみを分別することで、焼却施設で燃やすごみの量の減少や限りある資源を再利用することができます。また、焼却施設や最終処分場の延命、森林保全や地球温暖化対策等の環境保全にもつながります。皆さんの取り組みが重要です。ごみ分別や減量化に努めましょう。

ごみ減量のポイント

- ①ごみになるものを最初から受け取らない
(レジ袋の削減として、エコバックを利用する。)
 - ②可燃ごみとして出していた紙資源を資源物として分別する
 - ③生ごみの水切りをきちんとする など
- ▶可燃ごみが減量されると、毎回のごみ出しが楽になり、環境にもやさしく、利府町全体のごみ処理の負担も軽減されます。

◆ 令和5年度ごみ・資源回収量と処理費用

家庭ごみ回収量
8,726トン



前年度より
341トン
減りました

資源物の量
1,562トン



前年度より
8トン
減りました

1人当たりの
年間家庭ごみ排出量
374キログラム



前年度より
18キログラム
減りました

町内から出るごみの処理費用の総額は・・・**3億8,238万円**

町民1人当たりが1年間に支払っているごみ処理経費は・・・年間10,680円/人

令和5年度の家庭ごみ処理費用
(収集運搬費を除く)
1億7,334万円
(1kg当たり約20円)



牛乳パック
(30g)



残さず食べる
(ごはん一口10～20g)

ごみを毎日1人30gずつ
減らしていくと...

年間で
約281万円の
費用削減!



皆さん一人ひとりの取組みが大きな効果になります。
これからもごみ分別や減量化に努めましょう。



町ではこんな取組みを行っています

りふ環境まるごとフェア

ALL RIFU産業祭と同時開催の「りふ環境まるごとフェア」では、各ブースで企画を楽しみながら、環境について学ぶことができます。カーボンニュートラルの取組を知り、地球にやさしいエコライフを始めましょう!

